家庭や企業から出た汚れた水

①沈砂池

汚水は下水道管を通って沈砂池に流れ込みます。

大きなごみなどを取り除きます。

②最初沈殿池

沈砂池から⑭ポンプを使い吸い上げた汚水をゆっくり流します。細かいごみを取り除きます。

たまった汚泥

③エアレーションタンク

タンク内に空気を吹き込み微生物で汚れを分解します。

④最終沈殿池

微生物のかたまりを沈めてきれいな水と汚泥に分けます。

たまった汚泥

⑤接触タンク

塩素を入れて消毒します。

⑬放流口

きれいになった水を最上川に返します。

汚水ルート

汚泥ルート

ガスルート

⑥汚泥濃縮機

汚泥を濃縮して量を減らします。

⑦消化タンク

消化ガス

汚泥をガス化して量を減らします。

⑨消化ガス発電機

発生したガスを利用して発電しています。また、排熱も利用しています。

⑩汚泥加温用ボイラー

発生したガスをボイラーの燃料に利用しています。

⑧汚泥脱水機

汚泥を脱水してごみや汚れのかたまりにします。（ケーキと言います。）

ケーキホッパー

ケーキを場外に搬出します。大部分を肥料・固形燃料などに再資源化しています。

⑪管理棟

浄水管理センターの心臓部です。施設内の機械が正常に動いているか24時間監視しています。水質の検査も定期的に行っています。

⑫ブロワ棟

受配電設備や水処理用の送風機、停電しても設備を稼働し続けられるよう自家発電機を備えています。